

行 動 計 画 表

I 役割分担・組織

※白抜きのセル内に入力。必要に応じて色つきセル内の編集や行の挿入も可能。

	役割分担	担当者	実施内容
職員	環境管理統括者	校長	内部評価を10月と2月に行う。
	環境管理責任者	教頭	内部評価を10月と2月に行う。会議招集。
	実行部門責任者	担当教諭	取組状況把握と活動を推進する。
	環境推進委員(全職員)	全職員	行動方針に沿って実践する。
児童生徒	環境リーダー	環境・美化ボランティア委員会	行動方針呼びかけ・ポスター等の作成
	記録集計係	環境・美化ボランティア委員会	記録(写真)・集計・グラフ化等
	環境推進員	全生徒	行動方針に沿って実践する。
PTA地域	環境教育協力者	保護者・地域住民	ペットボトルキャップの回収、節電・節水・リサイクルについてのアンケート

II 行動内容(行動方針・実施方法・見える化など)

※白抜きのセル内に入力・リストから選択

	行動方針	実施方法(時期:月・学期等の単位で入力)	見える化する項目 ※1つ以上(最低1つ)				
必須項目 (3つ)	学校における節電・節水に努めます。	・教室や廊下の照明を必要のないときにはこまめに消します。(消灯は6月から毎日行います) ・エアコンの設定温度を環境美化ボランティア委員会で決めます。 ・節電・節水を呼びかけるシールを貼り、全校生徒に呼びかけます。(環境美化ボランティア委員会が6月までに各教室に貼ります)	○				
	学校におけるごみの分別に努めます。	・燃えるゴミ、燃えないゴミ、カン、びん、ペットボトルの分別をきちんとします。(6月までに分別表示を作成して毎日行います) ・環境美化ボランティア委員会が中心となり、全校生徒に呼びかけます。					
	学校におけるリサイクル活動を行います。	・生徒や保護者に呼びかけ、ペットボトルキャップを回収します。 ・職員室では用紙の両面印刷と裏紙使用を推進します。 ・各教室にも不要な用紙を入れるボックスを設置し、再利用します。 ・ペットボトルキャップ回収は環境美化ボランティア委員会が毎月回収し、各クラスで呼びかけます。	○				
選択項目 (1つ以上)	(a)地域(家庭)に広げる活動 (内容)環境に優しい取り組みについて各家庭にアンケートを取り、委員会で「環境新聞」を作成して配布します。	・各家庭に環境に優しい取り組み実践例(節電・節水・リサイクルなど)についてアンケートをとり、美化ボランティア委員会でとりまとめて「環境新聞」を作成し、各家庭に配布し、SDGsの推進を呼びかけます。(夏休みにアンケートを実施し、委員会でまとめて発行します)	○				
	(b)地域に出向き深める活動 (内容)地域の清掃活動にとり組みます。(ごみゼロ活動)	・環境美化ボランティア委員会を中心に学校周辺のゴミ拾い、除草作業などにとり組みます。(体育祭の日に実施)					
	(内容)						
広報	朝会や集会等で発表・呼びかけを行う。	見える化の方法	結果を記録し、グラフや表にまとめて、数値等を示し、周知する。	○	記録等の保管方法	紙媒体で保管	○
	ポスター掲示やチラシ配布をする。		活動が効果的に行われるような表示物を作成し、表示をする。	○		データで保管 (活動写真含む)	○
	学校便り等で知らせる。		統計グラフコンクールへの出品やCO2CO2ECOチャレンジに参加する。				
	HP等で知らせる。		環境保全がテーマのポスターや標語コンクールに出品・作品掲示する。				
	その他()		その他()			その他()	

III 内部評価による見直し(方法・時期)

※白抜きのセル内に入力・リストから選択

見直し	方法	① 上記の組織で会議を開き、改善点を出し合い、見直しを行う。	
		② 教職員で活動状況を振り返り、反省点を共有し、見直しを行う。	○
		③ 担当委員会等で話し合い、児童と教職員が反省点を出し、見直しを行う。	
	時期	10月と2月に内部評価を実施する前に見直しを行う。	